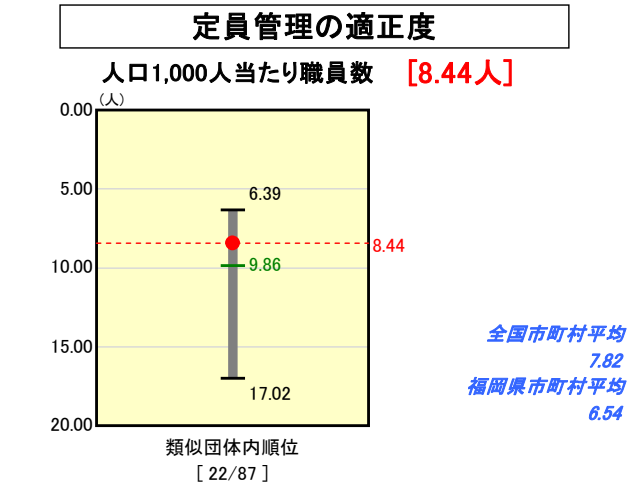
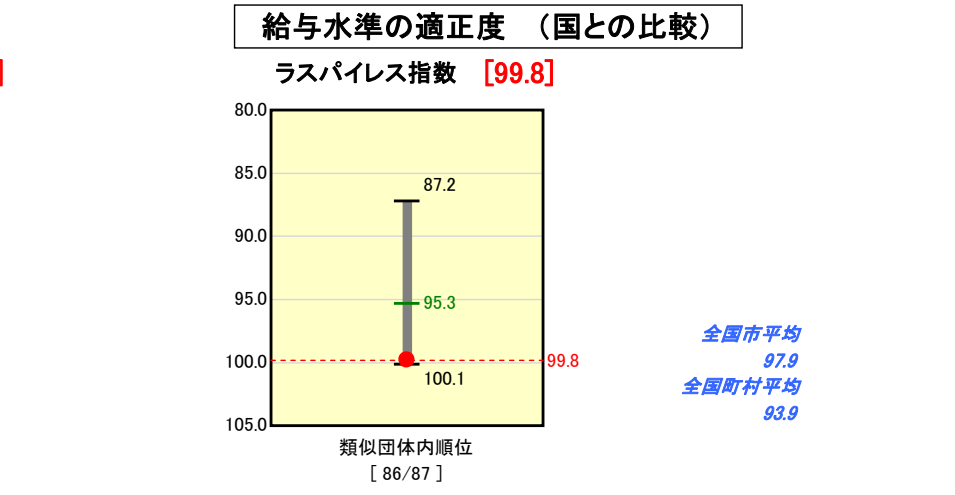
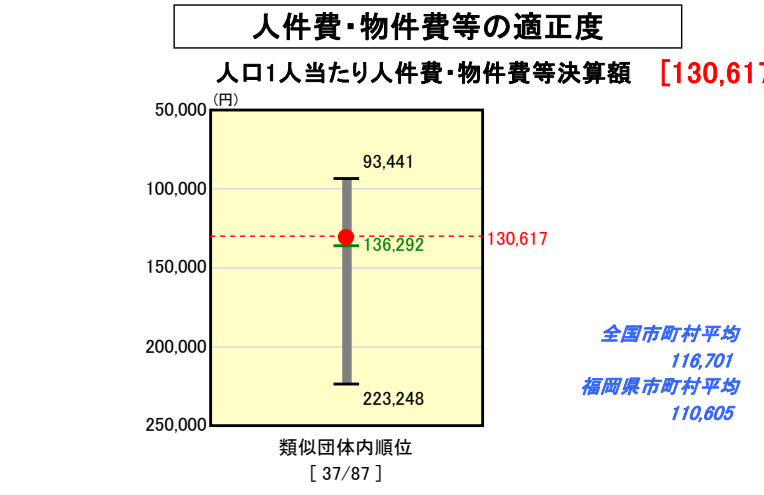
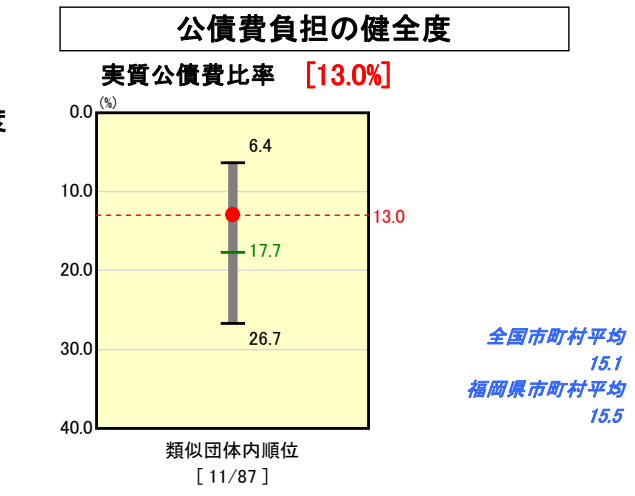
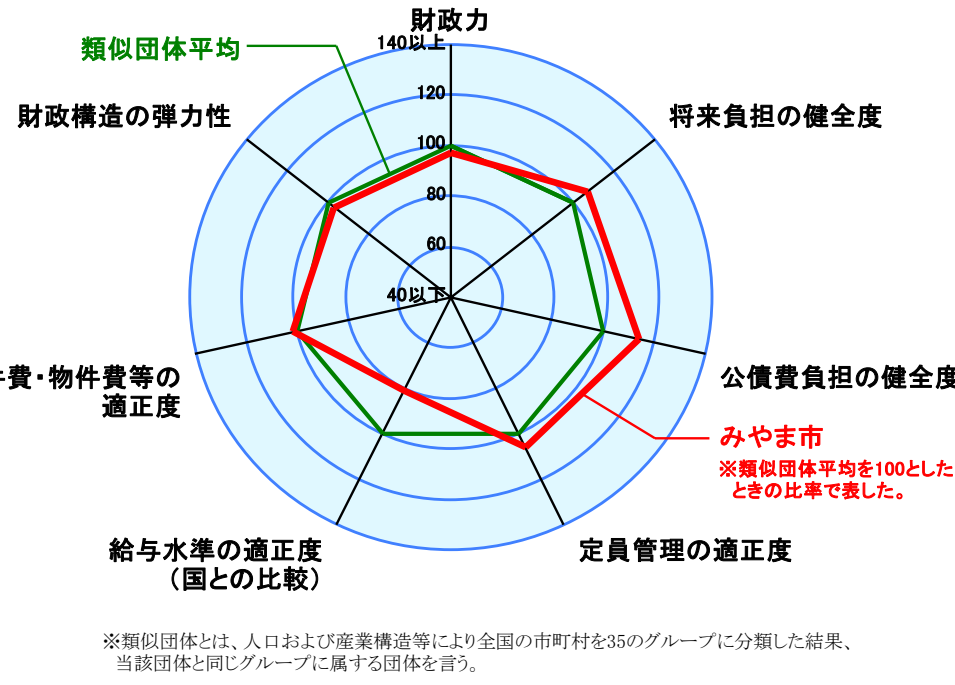
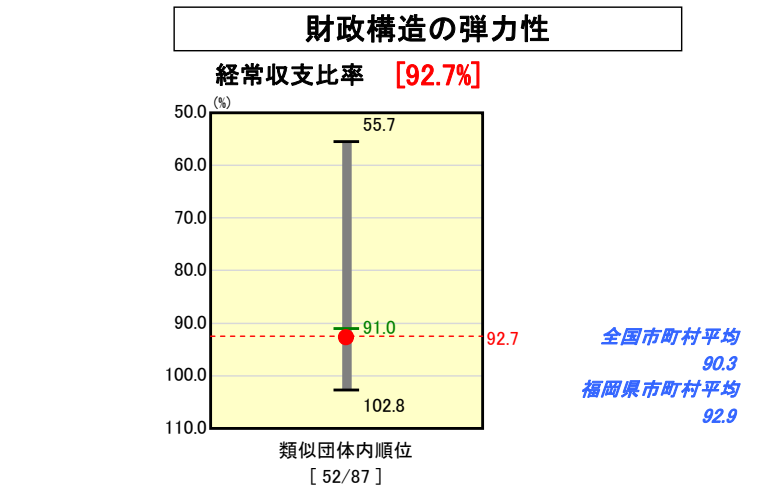
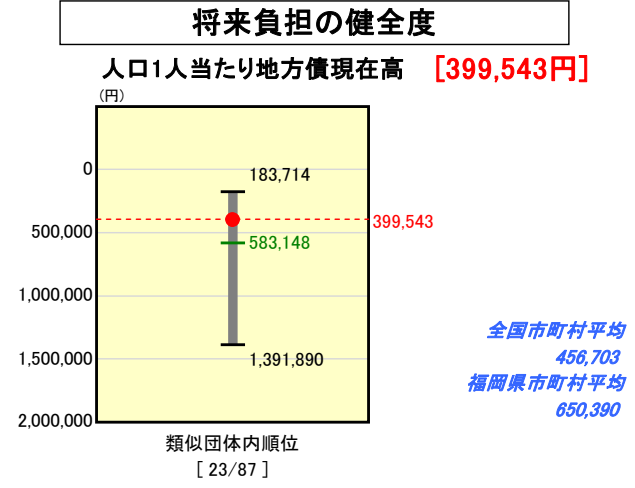
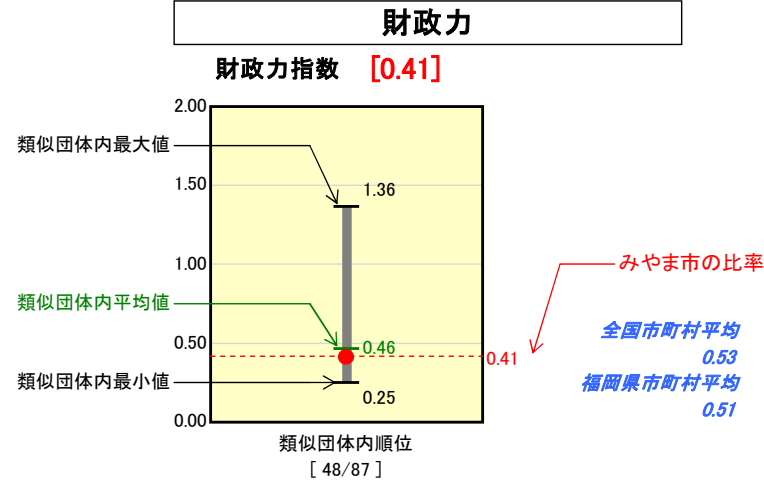


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福岡県 みやま市

人口	43,463	人(H19.3.31現在)
面積	105.12	km ²
歳入総額	17,432,057	千円
歳出総額	16,979,350	千円
実質収支	452,707	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数
人口の減少や高い高齢化率に加え、市内に中心となる産業が少ないこと等により、0.41と類似団体よりやや下回っている。今後、交通インフラの整備を活かした企業誘致などに取り組み、財政基盤の強化に努める。
- 経常収支比率
扶助費及び繰出金等の増加により92.7%と類似団体平均を上回っている。今後は、合併によるスケールメリットを最大限に活かし、物件費・補助費等の削減(10年間で△10%カット)、職員数削減による人件費の縮減を図る。
- 人口1人あたり人件費・物件費等決算額
類似団体と比較し、やや下回っている。今後も、行財政改革を進めて、更なる縮減を図る。
- 人口1人あたり地方債現在高
近年、大規模事業を抑制したこと等により、類似団体平均より下回っている。今後も事業の費用対効果を考慮し、新規発行の抑制に努める。
- 実質公債費比率
過去からの起債抑制策により、類似団体平均より下回っている。今後も事業の費用対効果を考慮し、新規発行の抑制に努める。
- ラスパイレース指数
職員の給与については、国公準拠を基本としており、今後も引き続き適正化を図っていく。
- 人口1,000人当たり職員数
職員数については、事務の効率化を進め、的確な人員配置等により定員管理を行ってきたこと等により類似団体平均を下回っている。今後は、合併のスケールメリットを活かし、更なる人員削減(今後10年間で△13%削減)を図る。